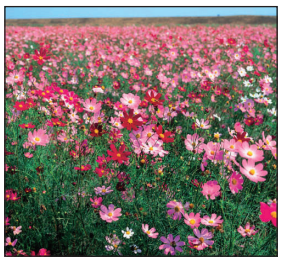
東京東村山ロータリークラブ　国際ロータリー第2580地区

週報

国際ロータリー・テーマ

ロータリーの未来は
あなたの手の中に



Vol.43　第2098回例会　2009.10.29

今年度会長テーマ　「誠心誠意、和をもって」“事にあたろう”

■司会：
吉川例会運営委員

■点鐘：杣山会長

■合唱：ロータリーソング
「4つのテスト」

◆ソングリーダー：
石山会員

■会長報告　杣山会長

公式訪問リハーサル

ＦＲＣに於きましては多数の参加誠にありがとうございました。今日はガバナー公式訪問リハーサルでございます。宜しくお願いいたします。ガバナー公式訪問とは、定説がございますので読んでみます。

■ガバナー
所管地区内のクラブによって、ＲＩ国際大会によって選挙された、地区内におけるＲＩ唯一の管理役員であります。

■ガバナー公式訪問とは
ガバナー自身が地区内の各クラブを次のような目的をもって訪問するものと定義されています。
- 重要なロータリー問題に主眼を置き関心を持たせる。
- 弱体あるいは問題のあるクラブに特別な関心を払う。
- ロータリアンに意欲を起こさせ奉仕活動に参加させる。
- 地区内におけるロータリアン個人の卓越した業績を表彰する。

■ガバナー演説
公式訪問のクラブ例会に於いて、ガバナーがクラブ会員に対してロータリーに関する感銘深い、そして感動的な講演を行い、ロータリー活動の推進に資するものである。ＲＩの地区内唯一の役員の講演であるから権威ある内容である。との事のようです。以上です。

■幹事報告　高橋幹事

■バギオ基金：
第31回バギオ訪問募集要項について
日程　2010年2月4日(木)～7日(日)
「第31回バギオ訪問交流の旅」
費用　約149,000円前後
〆切　12月25日(金)

■例会日／毎週木曜日　12:30～13:30
■例会場／八坂神社　社務所
〒189-0013　東京都東村山市栄町3-35-1

■クラブ管理委員会／中丸　繁男　野村　高章
■事務所／〒189-0013
東京都東村山市栄町3-5-1ハイツむさしの101
TEL　042-393-7500

■国際ロータリー日本事務局：
マルチプル･ポール･ハリス･フェロー･ピンの受理
野崎(一)会員、町田会員、高橋(眞)会員
ベネファクター(1000ドル恒久寄付)ピンの受理
野崎(一)会員

■Ｒ財団委員会：
「地区ロータリー財団セミナー」開催の案内について
2009年11月27日(金)　14:30～
於　京王プラザホテル

■国際ロータリー経理室：
11月のロータリー為替レート　1ドル90円

■東京福生ＲＣ：
・2009～10年度 第一回多摩分区幹事会
2009年10月29日(木)　18:00～
於　若草茶屋
・多摩分区親睦ゴルフ大会結果報告の受理

■米山奨学委員会：
米山奨学生、指導教官、カウンセラー3者懇談会
開催のお知らせ
2009年11月18日(水)　17:30～
於　上野精養軒

■ガバナー事務所：
・地区補助金の申請について
〆切り日　2009年12月11日(金)
・ローターアクト委員会卓話派遣について

■対人地雷：
カンボジアロータリークリアランド募金ボックス
2009-10年度　第一回開箱集計金振込みのお願い

■Ｒ財団委員会：
「ロータリー財団未来の夢計画パイロット地区」に
関するアンケートのお願いについて
〆切り　11月10日(火)

■東村山市緑を守る会：
第17回東村山秋の緑の祭典開催のごあいさつの受理
2009年11月1日(日)　10:00～
於　多摩全生園 中央集会所

■武蔵野大学：
武蔵野大学政治経済研究所講演会の案内の受理
2009年11月10日(火)　15:10～
於　武蔵野大学 1号館

■青少年育成委員会：
地区青少年育成委員会在京全体会議開催の案内
2009年12月3日(木)　　於　和敬塾
会議 15:00～　　懇親会16:45～

■例会変更：
秋川ＲＣ　10月29日(木)→通常
11月5日(木)→移動例会

■回覧：
心の東京革命
「友」インターネット速報 No.402、403
あきつ
所沢中央ＲＣ会報

■出席報告　　相羽例会運営委員

在籍会員数	出　席	免　除	欠　席	出席率
38	31	1	6	82.35

■前々回メークアップ修正後前々会欠席：5名

■前々回出席率メークアップ修正後：85.29%

■前々会メークアップ者：
赤木会員：地区委員会
相羽会員：分区ゴルフ
二ノ宮会員：所沢中央ＲＣ
野澤会員：東久留米ＲＣ
嶋田会員：所沢中央ＲＣ
吉川会員：武蔵野ＲＣ

■ニコニコＢＯＸ　　高橋クラブ管理委員

◆枕山会長、高橋幹事：
先日のＦＲＣ合同例会には大勢のご出席を頂きましてありがとうございました。東村山ＲＣ一番出席が多かったです。次回も宜しくお願いします。

本日のニコニコ合計：　5,000円
累　　計　　：485,000円

■国際ロータリー日本事務局表彰

■マルチプル･ポール･
ハリス･フェロー
野崎一重会員
町田清二会員
高橋　眞会員

■ベネファクター
野崎一重会員

■委員長報告

■田中ゴルフ部部長

先日行われました多摩分区ゴルフ大会にて、東村山ロータリークラブが優勝しました。ベストグロス賞が神崎会員、準優勝が中丸会員、三位が私田中でした。五十嵐連盟会長はじめ選手の皆様が心を一つにして頑張った結果だと思います。団体成績では二位と19打差の圧勝でした。どうも有り難うございました。

■中丸クラブ管理委員長

沖縄親睦旅行について本日参加の皆様へご案内状をメールボックスへ入れさせて頂きました。旅費を含めて皆様より10万円をお預かりしたいと存じます。振込先、振込み期日等記載してありますので宜しくお願いいたします。又、明日以降は航空券のキャンセル料が発生しますのでご了承ください。日程等詳しく解りましたら都度ご案内いたします。

■クラブ協議会

■山本クラブ奉仕委員長

※次号に掲載致します。

■田中例会運営委員長

※次号に掲載致します。

■中丸クラブ管理委員長

本日はようこそお出で下さいました。本年度クラブ管理委員長を仰せつかっております中丸でございます。当クラブ管理委員会は、楽しく魅力あるクラブ運営を行うため、親睦・会報・広報の三部門を効果的に運用して取り組むべく活動しております。
それでは本年度の事業計画ならびに活動状況を発表させて頂きます。

(1)会員及びご家族に楽しんで頂けるような親睦活動に努めるとの計画により、8月に恒例の家族親睦花火例会を47名の出席にて西武園で実施いたしました。11月20日～22日には25名の参加予定で沖縄宜野湾ＲＣとの友好クラブ締結20周年を記念して沖縄へ親睦旅行を計画し、現地で合同例会を開催して友好を深めてくる予定です。12月の家族親睦クリスマス例会は現在実施内容等を検討中です。今後もより楽しい親睦活動に努めてまいります。
(2)例会の概況を正確に伝えられる会報の作成に勤めるとの方針ですが、会報については例会の内容を正確に伝えることはもちろん、時にはニュースやコラムのような記事も入れたい希望もありますが、クラブ会報としての格調や他クラブへの配布、当クラブのホームページへの掲載、紙面の都合等もあり躊躇しています。今後も試行錯誤しながらより良い週報作成に向け努めてまいります。
(3)国際奉仕委員会と協力して、より多くの会員の世界大会への参加をお願いし、国際交流を深めてまいりますとの方針に基づき下期のメイン行事としてモントリオール世界大会への参加を会員各位に推奨すべく活動して行きます。当クラブは毎年15名前後が世界大会に参加しています。前年度のバーミンガム世界大会は、新型インフルエンザの流行に伴い6名の参加に止まりましたが、今年度は例年並の参加をしていただけるよう努めてまいります。

■戸澤会員増強委員長

※次号に掲載致します。

■樺澤会員研修副委員長

当委員会の任務はクラブ細則に規定されているとおりで、活動方針、事業内容はクラブ概況に発表されているとおりであります。そして、これらの事業を例会運営委員会、クラブ管理委員会、プログラム委員会などと連携して行うことと致しております。
東京東村山ロータリークラブ細則に規定されました当委員会の任務に基づく活動方針に沿った主な事業計画を具体的にご説明致します。
(1)ロータリー理解月間に於けるロータリー情報に関する特別プログラムの実施として、また、会員にロータリーの歴史、綱領、活動に関する情報の提供として、1月28日の例会にて、国際ロータリー第2740地区(佐賀・長崎県)から提供を戴いた動画を用い、「ロータリーの歴史」及び「ポール・ハリス」について卓話形式で行うことにしております。
(2)2月23日は、ロータリー創立記念日であり、また、東京東村山ロータリークラブの創立記念日でもあり、クラブ創立記念日、ロータリー創立記念日の特別プロ

グラムの実施として、また、ロータリーの歴史や奉仕理念に関するフォーラムや勉強会の実施として、3月18日の例会にて、委員長が、「ロータリーあれこれ　四大奉仕の解説」(テキストを使用)の卓話を行うことにしております。
(3)4月15日の例会において、ロータリーの基礎知識を充分与えるとともに基本的な考え方についての正確な情報を提供するオリエンテーションとして、また、委員会活動や奉仕活動の実践の経験を経て得たロータリーに関する理解度を正確に修正し、かつロータリーに関する理解を補足するプログラムの実施として、さらに、高い完成度を持ったロータリアンを目指す目的で、新しい会員、古い会員が一体となって楽しみながら参加できるロータリークイズ大会を開催し、夜は炉辺会合と親睦会とを開催し、会員同士を相互に理解し合い、親睦を図る予定にしております。
(4)雑誌「ロータリーの友」の記事の簡単な紹介では、なかなか会員の利用は期待できないと思いますので、4月の雑誌月間を中心として、複数回の例会において、数分間雑誌「ロータリーの友」の関心を喚起し、或いは卓話のプログラムとして、「ロータリーの友」をロータリー情報の集大成として利用を奨めることを計画しております。

■野崎職業奉仕委員長

職業奉仕は他の団体には見られないロータリー独特のものです。ロータリーの綱領第2条に書いてあるとおり、職業奉仕はロータリーの奉仕という概念を事業の職業、職場に適用する事に他ならず、職業奉仕の原理を実行に移す前に従業員や仕入先、顧客、株主などとの日常関係を反省する必要があり、この実行の尺度は自分の良心に照らし合わせて判断するということになります。また、この尺度はロータリーの4つのテストを反復する必要があります。
職業月間に因み、委員長として卓話を行い、多田ガバナーの講演をもとに倫理観のある職業奉仕をもとに
　(1)職業人の育成
　(2)職場における環境保全
を推奨しています。この事についての具体的な実行方法について説明しました。また、これは継続しなければ効果を発揮しないので根気強く努力するよう会員にお願いいたしました。最後に浅草ロータリークラブで提唱している職業奉仕十二カ条、地区職業奉仕委員会の職業人5カ条の解説を行い職業奉仕の実践をされるよう会員にお願いしました。

■當間社会奉仕委員長

※次号に掲載致します。

■小町青少年奉仕委員長

※次号に掲載致します。

■當麻国際奉仕委員長

※次号に掲載致します。

■二ノ宮ロータリー
　財団委員長

※次号に掲載致します。

■漆原米山奨学会委員長

米山奨学事業はロータリーの理想とする国際理解と相互理解に努め、国際親善と交流を深めるために優秀な留学生を支援し世界平和の創造と維持に貢献することを目的とする。また、目的を達成するための奨学金の支給、ロータリアンと奨学生の交流等の事業を行っています。その目的に賛同し、援助しようとする者の寄付を受け、事業遂行のための資金に充てています。
　1954年　タイから奨学生第一号となるソム・チャート君来日
　1957年　国内全クラブの合同事業へ
　1967年　財団法人ロータリー米山記念奨学会設立
「月に煙草1箱を節約して」を合言葉に全国に寄付が呼び掛けられたそうです。言葉も風俗も習慣も違う異国で生活苦と闘いながら、我々の想像以上に孤独な思いをして勉学を続けている多くの留学生に皆様の暖かい心が届くよう少しでも多くの寄付をお願い致します。また、会員の皆様に米山記念奨学会を今以上に理解し協力して頂けるよう研修に行きたいと思います。
当事業のシンボルマーク「重なり合うハート」はロータリアンと奨学生です。外国人留学生の支援、交流を通じて、国を超えた信頼関係を築き、世界の平和を願う心を育てるという、事業創設の願いが込められています。手はそうした心を生み出すと同時に当事業がロータリアンの手で支えられていることを示しています。今後とも、会員の皆様が米山記念奨学会の良き理解者、良き協力者である事と、より多くの寄付が集まりますようお願い致します。

■点鐘：枚山会長